

## 耐震診断結果の公表

大山町教育委員会  
(H23.1.1現在)

学校名	棟	建築年月	面積	診断年度	診断時Is値	耐震改修	改修後Is値	備考
中山小学校	管理棟	S51.12	1,065	H14	0.56	H19	0.71	
	第1昇降口	S51.12	307	H14	1.36	---	---	
	教室棟	S51.12	2,005	H14	0.39	H19	0.74	
	第2昇降口	S52.02	95	H14	0.25	H19	0.71	
	屋内運動場	S52.02	815	H14	0.78	---	---	
大山西小学校	教室棟	S50.06	1,583	H16	0.49	H21	0.72	
	教室管理棟	S51.03	360	H16	1.09	---	---	
	管理棟	S51.03	639	H15	0.49	H21	0.72	
	管理棟	S51.05	880	H15	0.49	H21	0.72	
大山小学校	管理教室棟	S36.12	340	H17	0.87	---	---	
	屋内運動場	S53.12	544	H17	0.63	H22	0.82	
	教室棟	S55.02	1,572	H17	0.58	H22	0.79	
名和中学校	教室棟	S47.03	2,254	H15	0.41	H20	0.72	
	管理棟	S47.10	514	H15	0.88	---	---	
	管理棟	S48.04	459	H15	0.88	---	---	
	昇降口棟	S47.10	219	H15	1.53	---	---	
	技術棟	S49.11	299	H15	0.75	---	---	
	屋内運動場	S48.11	1,136	H15	0.22	H20	0.73	
大山中学校	教室・管理棟	S45.03	2,736	H14	0.30	H20	0.72	
	屋内運動場	S45.10	1,059	H19	0.77	---	---	

- ※1 公表の対象は、非木造で2階建て以上または延床面積200㎡超の建物のうち、昭和56年以前に建てられたものです。  
名和小学校・中山中学校・その他掲載のない建物は新耐震基準(昭和57年以降)で建築されているため公表の対象ではありません。
- ※2 Is値とは耐震改修促進法で定められた構造耐震指標であり耐震診断の判断基準となる値です。  
一般的なIs値の目安としては  
Is値0.3未満→ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。  
Is値0.3以上0.6未満→ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。  
Is値が0.6以上→ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。  
という定義がされていますが、文部科学省では、0.7以上を目標値としています。